

G1-2026-

農業農村工学

専門(記述式)試験問題

注 意 事 項

1. 解答時間は **1 時間**です。
2. 答案用紙の記入について
 - (ア) 答案は濃くはっきり書き、書き損じた場合は、解答の内容がはっきり分かるように訂正してください。
 - (イ) 表側の各欄にそれぞれ必要事項を記入してください。
 - (ウ) 書ききれない場合は、裏面を使用してください。
 - (エ) 試験の公正を害するおそれがありますので、答案用紙の切取線より下の部分に氏名その他解答と関係のない事項を記載しないでください。
3. この問題集は、本試験種目終了後に持ち帰りができます。
4. 本試験種目の途中で退室する場合は、退室時の問題集の持ち帰りはできませんが、希望する方には後ほど渡します。別途試験官の指示に従ってください。なお、試験時間中に、この問題集を切り取ったり、転記したりしないでください。
5. 下欄に受験番号等を記入してください。

第1次試験地	試験の区分	受験番号	氏 名
	農業農村工学		

指示があるまで中を開いてはいけません。

「食料・農業・農村基本計画」(令和7年4月閣議決定)では、食料自給力の確保に当たって、農地、人、生産資材等の資源を確保し、それらと、農業生産基盤の整備・保全、先端技術の開発・普及とが効率的に組み合わせられた農業構造へ転換し、土地生産性及び労働生産性を向上させることを基本としている。

このことに関して、(1)及び(2)の問いに答えなさい。

- (1) 我が国の農地、農業従事者及び農業水利施設の現状を具体的に説明しなさい。
- (2) 農業生産性を向上させる上での課題とその対応策を、農業生産基盤整備の観点から具体的に述べなさい。